

中国人の日本観

— 日中関係の新動向 —

2022年は日中国交正常化50周年の節目の年だった。振り返れば、決して順風満帆な50年とはいえない、紆余曲折に満ちた50年だった。なぜ、友好をうたい文句にスタートした日中は対立するようになったのか。

2023年は、新たな日中関係の再スタートの年である。どうすれば、日中関係は安定するのだろうか。

日本で研究を行う中国人研究者の対談により、これからの日中関係のあり方を模索することとする。



早稲田大学
社会科学総合学術院 教授

劉傑

(りゅう けつ)



静岡県立大学
グローバル地域センター 特任教授

柯隆

(か りゅう)

早稲田大学社会科学総合学術院 教授

早稲田大学社会科学総合学術院教授、博士（東京大学・文学）。
専門は近代日本政治外交史。1986年東京大学文学部国史学科卒業。1993年東京大学大学院人文科学研究科博士課程修了。主な著書に『日中戦争下の外交』（吉川弘文館、1995年）、『中国人の歴史観』（文春新書、1999年）、『漢奸裁判』（中公新書、2000年）、『中国の強国構想』（筑摩書房、2013年）、『超大国・中国のゆくえ—文明観と歴史認識』（東京大学出版会、2022年）などがある。

静岡県立大学グローバル地域センター 特任教授・東京財団政策研究所 主席研究員

1963年、中国南京市生まれ。
94年、名古屋大学大学院修士課程修了（経済学修士号取得）。
長銀総合研究所国際調査部研究員、富士通総研経済研究所主任研究員、同主席研究員を経て、18年より東京財団政策研究所主席研究員。主な専門分野は開発経済、中国のマクロ経済。著書に『中国「強国復権」の条件』（2018年慶應義塾大学出版会、第13回榎山純三賞受賞）、『ネオ・チャイナリスク研究』（2021年慶應義塾大学出版会）、ほか。

令和5年
1月31日 火

会場

● 札の辻 CROSS HALL (定員:60名)
(静岡市葵区呉服町1丁目30 札の辻クロス6階)

● オンライン配信 (定員:200名)

13:30~15:30 (13:00開場)

主催・お問い合わせ 静岡県立大学グローバル地域センター

TEL:054-245-5600 FAX:054-245-5603 <https://www.global-center.jp> E-mail:glc@u-shizuoka-ken.ac.jp

後援 静岡県、静岡県日中友好協議会

参加
無料

要・事前申込



申込方法

会場開催(札の辻CROSS HALL)

下記の申込書に必要事項を記載し、FAX又は郵送にてお送りください。ホームページ又は右記の二次元コードからもお申込みいただけます。



● 申込期限

令和5年1月27日(金) 17:00

オンライン配信

ホームページ (<https://www.global-center.jp>) 又は右記二次元コードからウェビナー登録をしてください。登録完了後に接続方法を御案内します。ビデオ会議アプリ「ZOOM ウェビナー」を使用します。



● 申込期限

令和5年1月30日(月) 17:00

グローバル地域センター

検索

<https://www.global-center.jp>

新春特別対談 中国人の日本観 — 日中関係の新動向 —

会場参加申込書

下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、1月27日(金)17:00までに、FAXまたは郵送にて「静岡県立大学グローバル地域センター」までお送りください。ホームページからもお申込みいただけます。なお、定員となり次第、締め切ります。

FAX・郵送先

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階 静岡県立大学グローバル地域センター

FAX:054-245-5603 ●TEL:054-245-5600 ●<https://www.global-center.jp>

●E-mail: glc@u-shizuoka-ken.ac.jp

フリガナ 氏 名			
会社・団体名			
御住所	〒	TEL :	FAX :
ご勤務先 ・ ご自宅 ○をお付けください。			
Eメールアドレス			
今後、当センターからの講演会の案内を	希望する	希望しない	

*FAX・郵便にてお申込みの方には、順次、参加確認の通知をしますので、御確認ください。ご記入いただきました個人情報につきましては、静岡県立大学が開催する講演会のご案内にのみ使用いたします。

*新型コロナウイルス対策のため、マスクの着用、入館時の検温に御協力ください。

*新型コロナウイルスの状況によっては、会場での開催は中止、又は会場定員を減らしての開催となる場合があります。